



プロジェクト名称

## 空き家改修プロジェクト

### プロジェクト活動概要

今回の改修物件は以前、熱海港・伊豆大島の元町港を結ぶ東海汽船のチケット売り場兼事務所として使われていた。13年間船の運行を停止していたが2016年から運行が再開され、元々使われていた建物がチケット売り場として再び活用されることとなった。前年度は1階を郷土資料室と船の待合所へと改修した。今年度は引き続き東伊豆町から依頼され2階をものづくりスペースへと改修し、地元住民も気軽に訪れることができる居場所をつくる。

### プロジェクト終了後に目標とする成果・結果 / その進捗

- ① 2階のワークスペースの施工を終わらせて、1階と連携したイベントを開催できる状態にする
- ② 設計や運営方法を地域の人々と協力することで、地域住民に根付く場所にする
- ③ 地域住民が自主的にこの場所を使っていくような空間づくりとシステムづくり

施工スケジュールが変更となり、2階の家具の施工などを来年にまわす事になったため、2階の家具と階段室以外の施工を終わらせることを新たな目標とする。すでに解体や塗装などきれいにしていく作業は終わり、小上がりなどを作る作業も終盤に入っているため、目標達成に向けて順調に進んでいる。設計や運営方法は毎月地元の方々と空き家利活用推進協議会という会議で話し合っている。地域住民が自主的にこの場所を使っていくような場として、段差によって緩やかに区切られた空間やコーヒーカウンターのある空間を設計した。

### 活動状況報告 & 活動写真

活動期間：2017年6月1日～10月31日

週に1度大学内にてプロジェクトメンバーでミーティングを行い、設計・施工・イベントについて意見共有を行っている。また、月に1回程度稲取に訪問し施工や、空き家等利活用推進協議会という地元の方々とのミーティングに出席している。

#### ▶設計

建物の使われ方やデザイン方法について考えをまとめ、形にしていく。その際に、地元の方々の意見も聞き入れ、参考にしつつ設計を進めている。今後は建物をきれいにさせるために、ボロボロの床や壁を隠すための仕上げ材の細かな納まりなどを設計していく。

#### ▶施工

今年度は2階の解体から始まり、壁塗装・小上がり施工・コーヒーカウンター塗装を主に行った。小上がりは、元々展示用に作られていた既存の小上がりを利用しながらもう一段小上がりを増やすことにより、空間に緩やかな区切りが生まれ居心地のいい場所をつくっている。コーヒーカウンターは、時にはコーヒーを提供し時には大きな作業を行う場となるような、使い手のアイデアによって使い方の可能性が広がっていくようなシンプルなもの设计了。

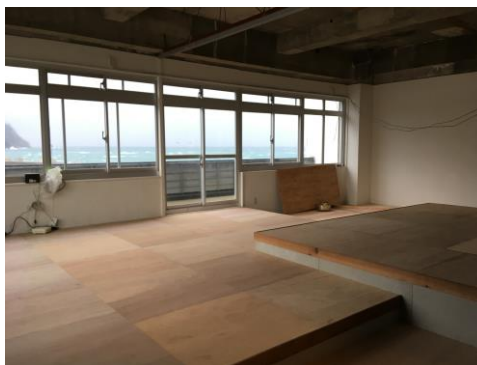
また、今年度は地元の元大工さんなどに頻りにアドバイスを頂きつつ施工を行ったおかげで仕上がりの完成度も今まで以上に高まったのではないかと思います。

## ▶コーヒー染めワークショップ

地元子どもたちを対象に、豆乳で布に絵を描きコーヒーで染める「コーヒー染めワークショップ」を8月18日(金)に開催した。参加した子どもは総勢30名と大盛況で、夏休みらしい盛り上がりを見せた。このワークショップを開催することにより、この建物がものづくりの場として生まれ変わることを地域の方々に宣伝できたのではないかと思います。



pic1.小上がり before



pic2.小上がり after



pic3.コーヒーカウンターbefore



pic4.コーヒーカウンターafter



pic5.コーヒー染めワークショップ

## 今後の活動計画、目標、意気込み

今年度の大まかな設計は一段落したため、まだ確定していない運営主体や運営方法などについても事例研究などをしつつ、地元の方と考えていきたい。

また、来年度のグランドオープンに向けてイベントの企画・準備を早い段階から練っていきたい。

施工に関しては、来年度のグランドオープンに間に合うように、常に優先順位を考えながら作業を行ってきたい。